



真剣なまなざしでサンマの説明を受けるベトナム政府関係者

根室産水産物をベトナムに輸出するプロジェクトとして、根室市アジア圏輸出促進協議会が招いた「ベトナム政府ミッション」が、農業農村開発省のファム・アイン・トゥアン水産総局副局長を団長に根室市を訪れ、サンマ水揚げの視察や市内水産加工工業16社が自社製品をPRする商談会などに臨み、根室のサンマの魅力に触れました。

### いざ、根室産サンマをベトナムへ

ベトナム政府ミッション根室市訪問10/6〜8

7日朝の花咲港は、1、300トンあまりのサンマが水揚げされており、視察団は活気があふれる光景に目を輝かせ、



自社製品の魅力を紹介した商談会

「花咲港は素晴らしい。サンマも新鮮で、とてもおいしそう。」と感想を述べ、市場での競りなども見学した後、魚の価格や漁期など、漁協職員の説明に真剣に聞き入っていました。

視察を終えた訪問団は長谷川市長を訪問し、「次はベトナムで会いましょう。」と笑顔で握手を交わし、根室市とベトナムとの新たな絆が生まれました。

10月13日には民間ミッションが根室市を訪れ、具体的な商談が進められました。



### 北方領土問題を前進させたい

馬淵内閣府特命担当大臣 北方領土視察10/4

大勢の市民が歓迎する中、馬淵大臣が北方領土視察のために納沙布岬を訪れました。この日はあいにくの雨で、納沙布岬から島を望むことはできませんでしたが、大臣は館内からかすかに見えた貝殻島灯台で四島の近さを実感し、解決へ意を新たにしています。

洋上視察を終えた後の北方四島交流センターでの懇談会では、「原点の地」の怒りと苦しみが訴えられました。思い出がある島を目の前にしながら、65年が経過した苦しみを聞いた大臣は、「解決に向けて具体的な取り組みをしたい。」と語り、「元島民から大きな期待が持たれました。」



### 「ねむろっ子」のたく太鼓に期待

「ねむろ太鼓保存会ジュニア 全国大会出場報告10/21」

名古屋市中で開催される「第13回日本太鼓ジュニアコンクール」に初出場するねむろ太鼓保存会jrの代表者、池浦萌さん(啓雲中3年)と梅井大地君(光洋中2年)が市長を訪問し、出場決定を報告しました。

ねむろ太鼓保存会jrは、10月10日に根室市で開かれた道東支部予選大会に初エントリーし、最優秀賞を獲得という快挙を達成しての全国コンクール代表となりました。

栄えある賞状とカップを手にと、池浦さんは「今までやってきた5年を無駄にしないよう頑張りたい。」、梅井君は「今よりもっと良いものを作り上げていきたい。」と、大舞台での活躍を誓いました。



### 勇壮な大型船に魅了

大型客船にっぽん丸寄港9/27

根室開港100周年を記念して、商船三井客船の大型客船「にっぽん丸」が5年ぶりに花咲港に入港し、ねむろ太鼓保存会による迫力ある太鼓が響く中、大勢の市民による歓迎を受けました。

岸壁には歓迎の旗を手にした保育所の子どもたちも駆けつけ、「すごく大きい！乗ってみたい。」と大喜びの声と、見学に訪れた市民のあこがれの声に包まれました。

「秋の味覚根室・八戸・大船渡クルーズ」の最初の寄港地として花咲港を訪れた300人あまりの乗客は、市や観光協会が用意した炭焼きサンマや花咲ガニのてっぽう汁を堪能し、根室自慢の秋の味覚に大満足していました。